

横浜ライフサイエンス・ブートキャンプ

募集要項

1. プログラムの目的

「横浜市ライフサイエンス・ブートキャンプ」は、横浜市が主催し、世界有数のバイオテクノロジークラスターであるボストン大都市圏にある CIC（ケンブリッジイノベーションセンター） Japan Desk との連携で実施する、横浜発スタートアップの海外販路開拓と米国ネットワーク構築を支援する実践的・対話的プログラムです。

本プログラムでは、オンラインを中心としたワークショップや継続的な個別支援を通じて、米国でのネットワーキングスキルを高めるとともに、米国の研究機関やスタートアップとの面談の機会を提供し、実際の関係構築やビジネスコラボレーションにつなげます。

*CICについて

ケンブリッジ・イノベーション・センター(CIC)は、1999年に世界有数のバイオテクノロジークラスターであるボストン大都市圏にある米国マサチューセッツ州ケンブリッジに設立されました。20年以上にわたってイノベーター支援を行っており、2020年には東京にイノベーションセンター（CIC Tokyo）を開設するなど、現在、北米、ヨーロッパ、アジアで120万平方フィート以上のワークスペース、ラボ、イベントスペースを備えています。これまで日本企業を含め、支援した10,000以上のクライアントは、170億ドルの資金調達に成功しています。

**CIC Japan Deskについて

CIC Japan Desk は、CIC 本社にあり、日本とボストン大都市圏のイノベーションエコシステムをつなぐとともに、日本を拠点とする団体・企業等と連携し、日本の中小企業・スタートアップが米国市場に参入するために、様々な実践的なプログラムと個々の企業に応じたサービスを実施しています。

2. プログラムの概要

(1) プレプログラム（約2時間）

- ①CIC Japan Desk による「セミナー」
- ②CIC Japan Desk による「ワークショップ」

(2) オンラインプログラム（約8週間）

- ①メンタリング
- ②米国進出でのパートナーとの関係構築のための「フォローアップミーティング」
- ③CIC Japan Desk からの「継続的な個別サポート」

(3) CIC Tokyo でのネットワーキング

対面でのマッチング・ネットワーキング

3. 支援対象者

(1) 対象事業

健康・医療分野（創薬、リサーチツール、医療機器、ヘルステック等）

(2) 参加資格

- ①横浜市に本社を置く中小企業・スタートアップであること

- ②米国での事業拡大を目指していること
- ③LIP.横浜会員であること（お申込み時に会員登録をお願いします。）

LIP.横浜参加申込については下記 URL をご参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/lifescience/lip/20170227162912.html>

※ただし、次の項目に該当する場合には、応募できません。

- ・ 暴力団（横浜市暴力団排除条例（平成 23 年横浜市条例第 51 号。以下「条例」という。）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。）又は代表者若しくは役員のうち暴力団員（条例第 2 条第 3 号に規定する暴力団員をいう。）に該当する者がある法人であること。
- ・ 市税等の滞納があるものその他、法令等に違反する行為を行っているもの。

(3) 参加条件

- ・ プログラム全日程への参加を必須とします。
- ・ プログラム実施後、横浜市が行うアンケート、ヒアリングなどによる事業成果（商談成約の状況等を含む）の把握や、本市のセミナーや WEB サイト等を通じた事業成果の発信等に協力いただきます。

(4) 募集社数

3 社

(5) 使用言語

英語

4. プログラム募集に関する詳細

詳細は横浜市ウェブサイトもご参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/lifescience/kaigai/cic2023.html>

5. スケジュール

	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
横浜市	公募期間	● 締切 ● 決定通知			
C I C		審査	● プレプログラム	オンラインプログラム	● ネットワーキング

募集期間 ※ 随時、応募相談可	令和 5 年 11 月 10 日（金）～12 月 8 日（金）
参加企業 決定通知	令和 5 年 12 月下旬
プレプログラム	令和 6 年 1 月 16 日（火）～1 月 19 日（金）
オンラインプログラム	令和 6 年 1 月 22 日（月）～3 月 8 日（金）（約 8 週間）
CIC Tokyo でのネットワーキング	令和 6 年 3 月初旬

6. 参加費用

本プログラムにかかる参加費用は無料です。ただし、会場までの交通費や通信費など、間接的な費用については自己負担となります。

7. 申込方法

申請書フォーム（※1）に必要事項をご記入の上、英語プレゼンテーション資料（※2）と共に12月8日（金）までに、お申込みください。

（※1）申請書入力フォーム（CICの入力フォームとなります）はこちらから

<https://www.cognitofrms.com/CICJapanDesk/ApplicationFormYokohamaCityLifeSciencesProgram>

（※2）プレゼンテーション資料（英語）：

以下の項目を含む、英語のプレゼンテーション資料（PPT/PDF（12枚以内））及び読み上げデータを申請フォームにアップロードしてください。

- ・ターゲット（ターゲット顧客、市場性）
 - ・プロダクト・サービス（ソリューション、バリュープロポジション（競合優位性））
 - ・実績・計画（過去の実績、事業計画）
 - ・体制・専門性（組織/チーム、米国事業の体制、チームの専門性）
- 資料から内容が理解できるように工夫してください。



8. 審査及び支援対象者の決定について

（1）審査

支援対象者の決定にあたり、申請書及びその他提出資料を基に、CICの審査チームによる審査を行います。

審査について、内容の詳細や、非採択者に対する理由の開示はありませんので、予めご了承ください。

（2）審査の視点（以下の視点に基づき、総合的に審査します）

- ①目的：事業の課題・プログラム参加目的とプログラム趣旨との合致
- ②ターゲット：ターゲット顧客の明確さ、市場性
- ③プロダクト/サービス：ソリューションのインパクト、技術・競合優位性
- ④実績・計画：過去の実績、今後の見通しの実現可能性
- ⑤体制・専門性：コミットメントの強さ、専門能力、語学力
- ⑥マッチング：ビジネス面談の実現可能性、CICネットワークとの親和性

（3）支援対象者の決定

上記審査により、3社まで選定します。支援対象者には、支援決定の旨をご連絡いたします。

（4）支援決定の取消

次のいずれかに該当するときは、支援対象者の決定を取り消すことがあります。

- ア 偽り、その他不正の手段により支援対象者の決定を受けたとき。
- イ 公募要項に定める支援対象者としての要件を欠くこととなったとき。

ウ 暴力団（横浜市暴力団排除条例（平成 23 年横浜市条例第 55 号。以下「条例」という。）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。）代表者又は役員のうち暴力団員（条例第 2 条第 3 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）に該当する者がある法人であることが発覚した場合は参加を取り消させていただきます。

エ その他法令などに違反したと市が認めたとき。

(5) その他

何等かの理由で支援を受けることが困難になった場合には、直ちに本市に連絡の上、その後の対応を協議することとします。

9. お問い合わせ先

担 当 横浜市経済局産業連携推進課 高橋・寺山

E-mail ke-lifePFG@city.yokohama.jp

電 話 045-671-4600